

その他の観光スポット：南アルプス山麓地域を堪能する

日本で二番目に高い山である北岳や他の 3000m 級の山 10 座を登ることはもちろん南アルプスの最も明らかな魅力のひとつですが、南アルプスのふもとには他にもたくさん見どころがあります。

棚田

米は日本の食の重要な要素ですが、日本の国土の大部分は山と丘に覆われています。日本各地の稲作農家は、南アルプス市外にある中野地区で今でも米が作られている棚田のように、段になった水田を作ることによってこの課題を解決しました。丸みを帯びた階段のような棚田は、緑の苗が植えられた後の春と、たわわに実った黄金色の稲穂が揺れる秋の景観がとりわけ見事です。

四季折々の色を楽しむ

4 月初旬、御勅使南公園、徳島堰、妙了寺、そして憩いの桜並木は、山脈を背景に桜の花を楽しむのにぴったりの場所です。短い桜の満開時期は年ごとにわずかに異なりますが、桜の花をゆっくり楽しみ、日本の伝統的な「花見」を体験しましょう。

秋には鮮やかな紅葉を鑑賞できる場所がたくさんあります。南アルプス市芦安山岳館と夜叉神峠へと続く道は、山々の斜面を彩る秋の色の素晴らしい景色を見せ、南伊奈ヶ湖は赤や黄金色の紅葉を湖面に映し出します。紅葉のシーズンは、桜のシーズンより長く続きます。紅葉は、まず山の高いところの木々から始まり、その後山の斜面をゆっくりと徐々に下っていきます。

果物狩り

果物が好きな人にとって、シーズンのピークは初夏に始まり 9 月まで続き、新鮮なサクランボ、モモ、スモモなどが楽しめます。ブドウや柿は秋に、キウイフルーツは冬を通して実ります。夏の間、いくつかの農園では、あらゆる年齢層の人が楽しめる果物狩りを提供しています。